

# 川西市における 部活動の社会移行について

---

川西市教育委員会事務局  
教育保育課

# 目次

- |           |                              |      |
|-----------|------------------------------|------|
| <b>01</b> | <b>部活動の位置づけ</b> .....        | P.3  |
|           | 学習指導要領における部活動の位置づけ           |      |
| <b>02</b> | <b>国の方針</b> .....            | P.5  |
|           | スポーツ庁・文化庁による総合的なガイドライン       |      |
| <b>03</b> | <b>川西市における児童・生徒の状況</b> ..... | P.6  |
|           | 児童・生徒へのアンケート結果等              |      |
| <b>04</b> | <b>川西市における教職員の状況</b> .....   | P.10 |
|           | 教職員へのアンケート結果                 |      |
| <b>05</b> | <b>川西市における地域クラブへの方針等</b> ... | P.12 |
|           | 地域クラブの活動条件など                 |      |
| <b>06</b> | <b>受け皿となる地域クラブの現状</b> .....  | P.15 |
|           | 令和6年10月現在の状況                 |      |

# 01. 部活動の位置づけ ～過去の学習指導要領上の位置づけ～

・1951(昭和26)年の改訂で、生徒主体で運営する「クラブ活動」が誕生した。



・1969(昭和44)年の改訂で、「必修クラブ」と「部活動」が併存する形となった。



・1998(平成10)年の改訂で、「必修クラブ」が廃止となり、教育課程外の「部活動」だけが残る。

表 1-1 部活動の学習指導要領上の位置づけの変遷

改訂年/完全実施年	教育課程内	教育課程外
中：1947/1947 (高：1947/1948) <sup>1)</sup>	自由研究 (クラブ活動)	
中・高：1951/1951	クラブ活動	
中：1958/1962 高：1960/1963 <sup>2)</sup>	クラブ活動	
中：1969/1972 高：1970/1973 <sup>2)</sup>	必修クラブ	部活動
中：1977/1981 高：1978/1982 <sup>2)</sup>	必修クラブ	部活動
中：1989/1993 (1990) <sup>3)</sup> 高：1989/1994 <sup>2)</sup> (1990) <sup>3)</sup>	必修クラブ	部活動 (代替措置)
中：1998/2002 (2000) <sup>3)</sup> 高：1999/2003 <sup>2)</sup> (2000) <sup>3)</sup>		部活動
中：2008/2012 高：2009/2013 <sup>2)</sup>		部活動
中：2017/2021 高：2018/2022 <sup>2)</sup>		部活動

注：1)小・中の学習指導要領一般編の補遺として通知された「新制高等学校における教科課程に関する件」の公表・実施年。

2)学年進行で実施。

3)移行措置により、特別活動は完全実施よりも前倒して実施。

## 01. 部活動の位置づけ ～現行の学習指導要領上の位置づけ～

- (1) 部活動は学校の教育課程外の活動である。
- (2) 学校教育の一環として、教育課程との関連が  
図られるよう留意する。

部活動の特殊性、位置づけの曖昧さ

## 02. 国の方針 ～学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドラインより～

令和4年12月

### 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する 総合的なガイドライン【概要】



- 少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組む必要。その際、生徒の自主的で多様な学びの場であった部活動の教育的意義を継承・発展させ、新しい価値が創出されるようにすることが重要。
  - 令和4年夏に取りまとめられた部活動の地域移行に関する検討会議の提言を踏まえ、平成30年に策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」及び「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を統合した上で全面的に改定。これにより、学校部活動の適正な運営や効率的・効果的な活動の在り方とともに、新たな地域クラブ活動を整備するために必要な対応について、国の考え方を提示。
  - 部活動の地域移行に当たっては、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境を一体的に整備。地域の実情に応じ生徒のスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消することが重要。
- ※ I は中学生を主な対象とし、高校生も原則適用。II～IVは公立中学校の生徒を主な対象とし、高校や私学は実情に応じて取り組むことが望ましい。

#### I 学校部活動

教育課程外の活動である学校部活動について、実施する場合の適正な運営等の在り方を、従来のガイドラインの内容を踏まえつつ示す。

(主な内容)

- ・ 教師の部活動への関与について、法令等に基づき業務改善や勤務管理
- ・ 部活動指導員や外部指導者を確保
- ・ 心身の健康管理・事故防止の徹底、体罰・ハラスメントの根絶の徹底
- ・ 週当たり2日以上以上の休養日の設定（平日1日、週末1日）
- ・ 部活動に強制的に加入させることがないようにする
- ・ 地方公共団体等は、スポーツ・文化芸術団体との連携や保護者等の協力の下、学校と地域が協働・融合した形で環境整備を進める

#### II 新たな地域クラブ活動

学校部活動の維持が困難となる前に、学校と地域との連携・協働により生徒の活動の場として整備すべき新たな地域クラブ活動の在り方を示す。

(主な内容)

- ・ 地域クラブ活動の運営団体・実施主体の整備充実
- ・ 地域スポーツ・文化振興担当部署や学校担当部署、関係団体、学校等の関係者を集めた協議会などの体制の整備
- ・ 指導者資格等による質の高い指導者の確保と、都道府県等による人材バンクの整備、意欲ある教師等の円滑な兼職兼業
- ・ 競技志向の活動だけでなく、複数の運動種目・文化芸術分野など、生徒の志向等に適したプログラムの確保
- ・ 休日のみ活動をする場合も、原則として1日の休養日を設定
- ・ 公共施設を地域クラブ活動で使用する際の負担軽減・円滑な利用促進
- ・ 困窮家庭への支援

#### III 学校部活動の地域連携や 地域クラブ活動への移行に向けた環境整備

新たなスポーツ・文化芸術環境の整備に当たり、多くの関係者が連携・協働して段階的・計画的に取り組むため、その進め方等について示す。

(主な内容)

- ・ まずは休日における地域の環境の整備を着実に推進
- ・ 平日の環境整備はできるところから取り組み、休日の取組の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進
- ・ ①市区町村が運営団体となる体制や、②地域の多様な運営団体が取り組む体制など、段階的な体制の整備を進める  
※地域クラブ活動が困難な場合、合同部活動の導入や、部活動指導員等により機会を確保
- ・ 令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間として地域連携・地域移行に取り組みつつ、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す
- ・ 都道府県及び市区町村は、方針・取組内容・スケジュール等を周知

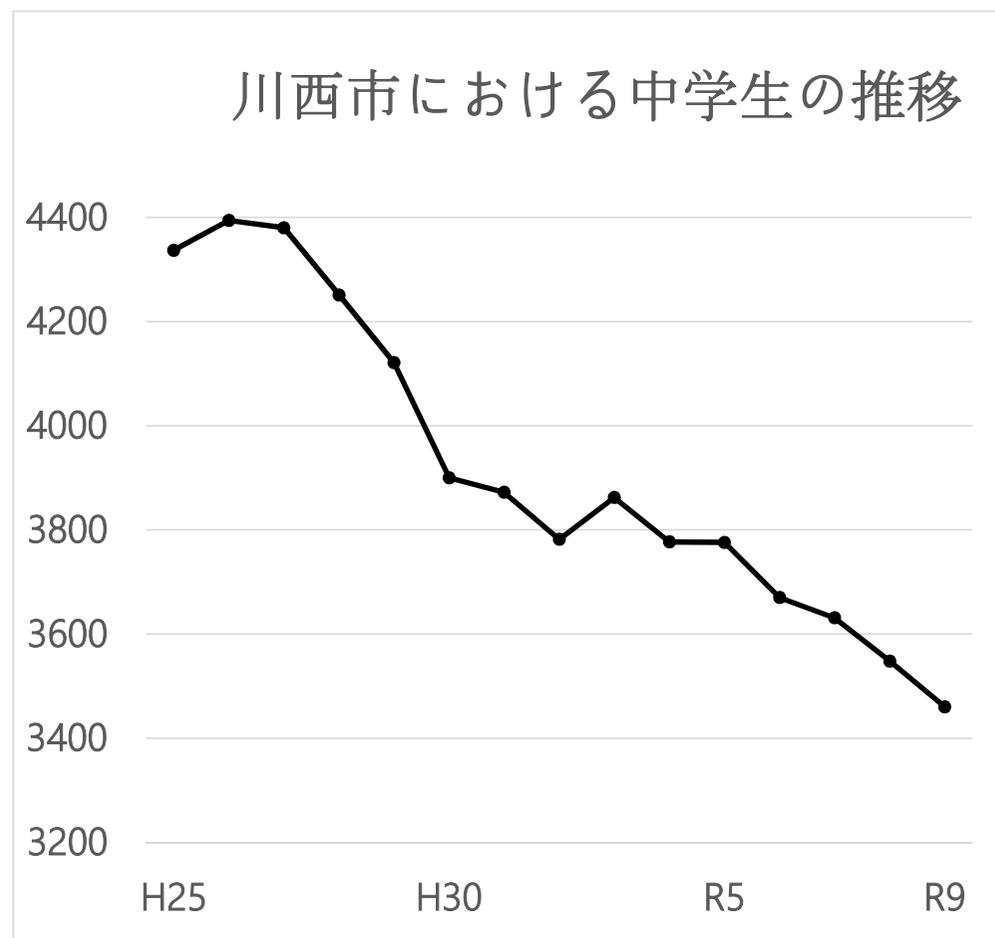
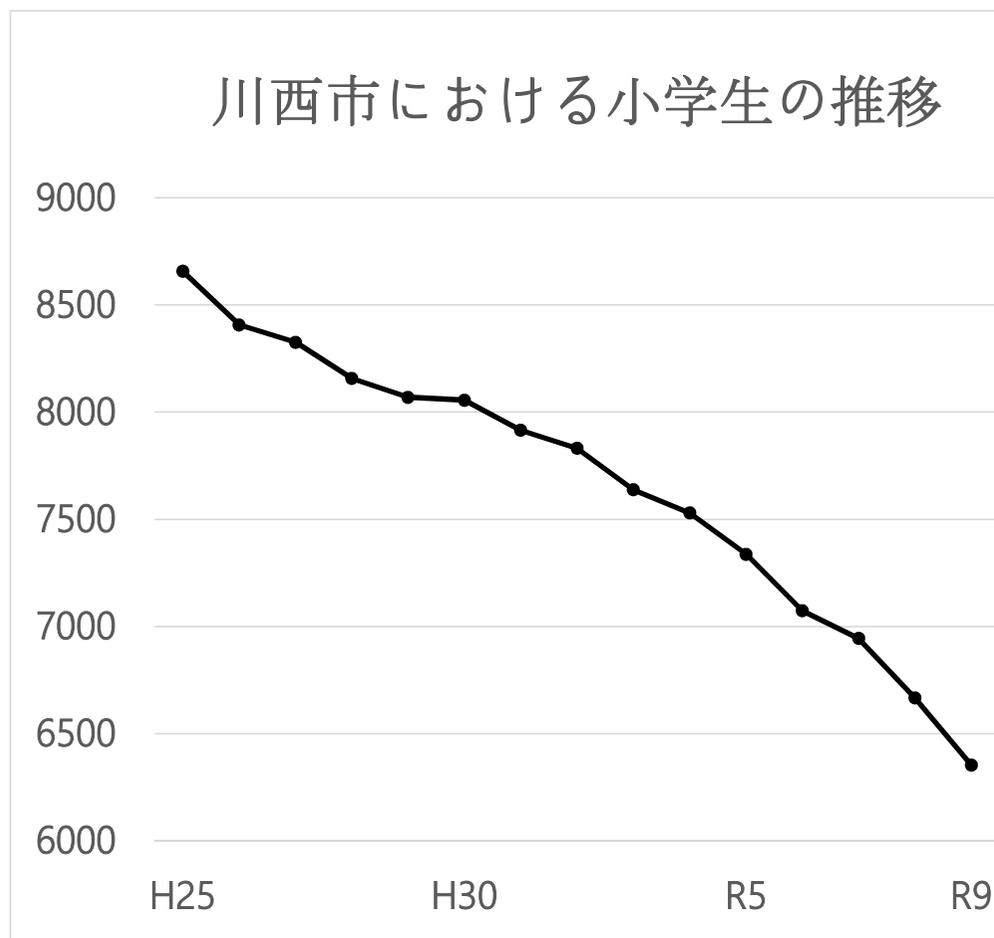
#### IV 大会等の在り方の見直し

学校部活動の参加者だけでなく、地域クラブ活動の参加者のニーズ等にに応じた大会等の運営の在り方を示す。

(主な内容)

- ・ 大会参加資格を、地域クラブ活動の会員等も参加できるよう見直し  
※日本中体連は令和5年度から大会への参加を承認、その着実な実施
- ・ できるだけ教師が引率しない体制の整備、運営に係る適正な人員確保
- ・ 全国大会の在り方の見直し（開催回数精選、複数の活動を経験したい生徒等のニーズに対応した機会を設ける等）

### 03. 川西市における児童・生徒の状況 ～児童・生徒数の推移～



「生徒数の減少」に伴い「教員数も減少」

## 03. 川西市における児童・生徒の状況 ～令和6年度1・2年生の部員数～

種目	川西南	川西	明峰	多田	緑台	清和台	東谷
軟式野球	4人	21人	13人	20人	9人	14人	18人
サッカー	18人	12人	14人	24人	18人		12人
陸上競技	26人	26人	39人	22人	29人	30人	72人
柔道		7人					
剣道	17人	12人		7人		8人	19人
男子バレー						30人	38人
女子バレー	33人	29人	27人	25人	12人	35人	45人
男子バスケ	13人	13人		22人		19人	27人
女子バスケ	11人	26人	15人	16人		17人	17人
男子卓球	16人	14人	16人	11人	10人	12人	27人
女子卓球		15人	8人	13人		13人	36人
男子ソフトテニス	56人	27人		27人	28人	23人	13人
女子ソフトテニス	27人	17人	21人	19人	27人	27人	33人
水泳							17人
吹奏楽	36人	30人	19人	10人	25人	25人	15人
美術	27人	34人	12人	34人	11人	12人	36人
総合文化				16人		18人	
コーラス							5人
囲碁・将棋							11人

### 03. 川西市における児童・生徒の状況 ～児童・生徒アンケートより～

Q.どのような活動がやってみたいですか(1人3つまで回答可)。

#### 【小学校4～6年生】

● 1位:調理	17.8%
● 2位:ダンス	15.1%
● 2位:バドミントン	15.1%
● 4位:プログラミング	14.1%
5位:バスケットボール	12.4%
6位:サッカー	12.3%
7位:陸上競技	12.1%

(回答数:1,565人 回答率:40.9%)

#### 【中学校1～2年生】

● 1位:バドミントン	17.1%
● 2位:ダンス	13.0%
3位:ソフトテニス	12.3%
4位:バレーボール	12.1%
● 5位:調理	10.6%
● 6位:弓道	10.5%
7位:卓球	10.3%

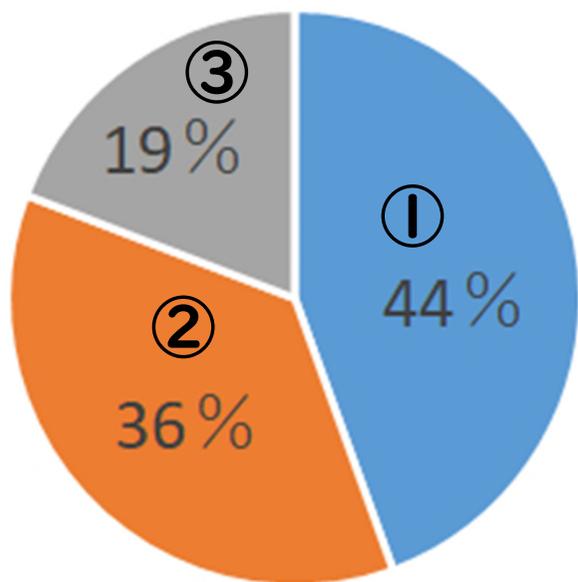
(回答数:1,032人 回答率:42.0%)



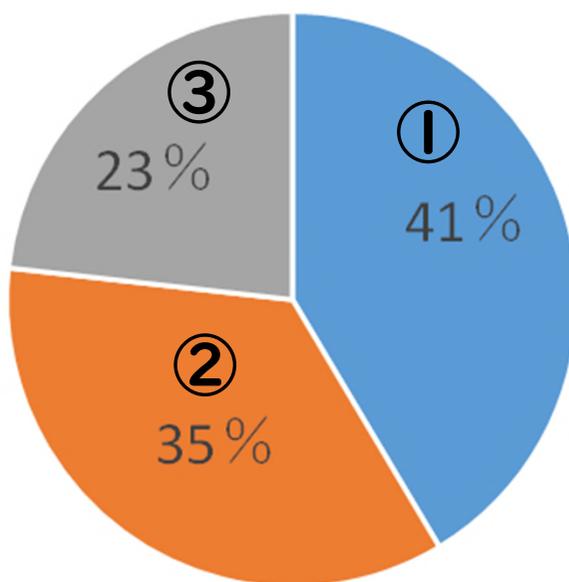
### 03. 川西市における児童・生徒の状況 ～児童・生徒アンケートより～

Q.文化・スポーツ活動について目的を3つに分類した場合、みなさんがしたい活動は次のどれに当てはまりますか。

【小学校4～6年生】



【中学校1～2年生】



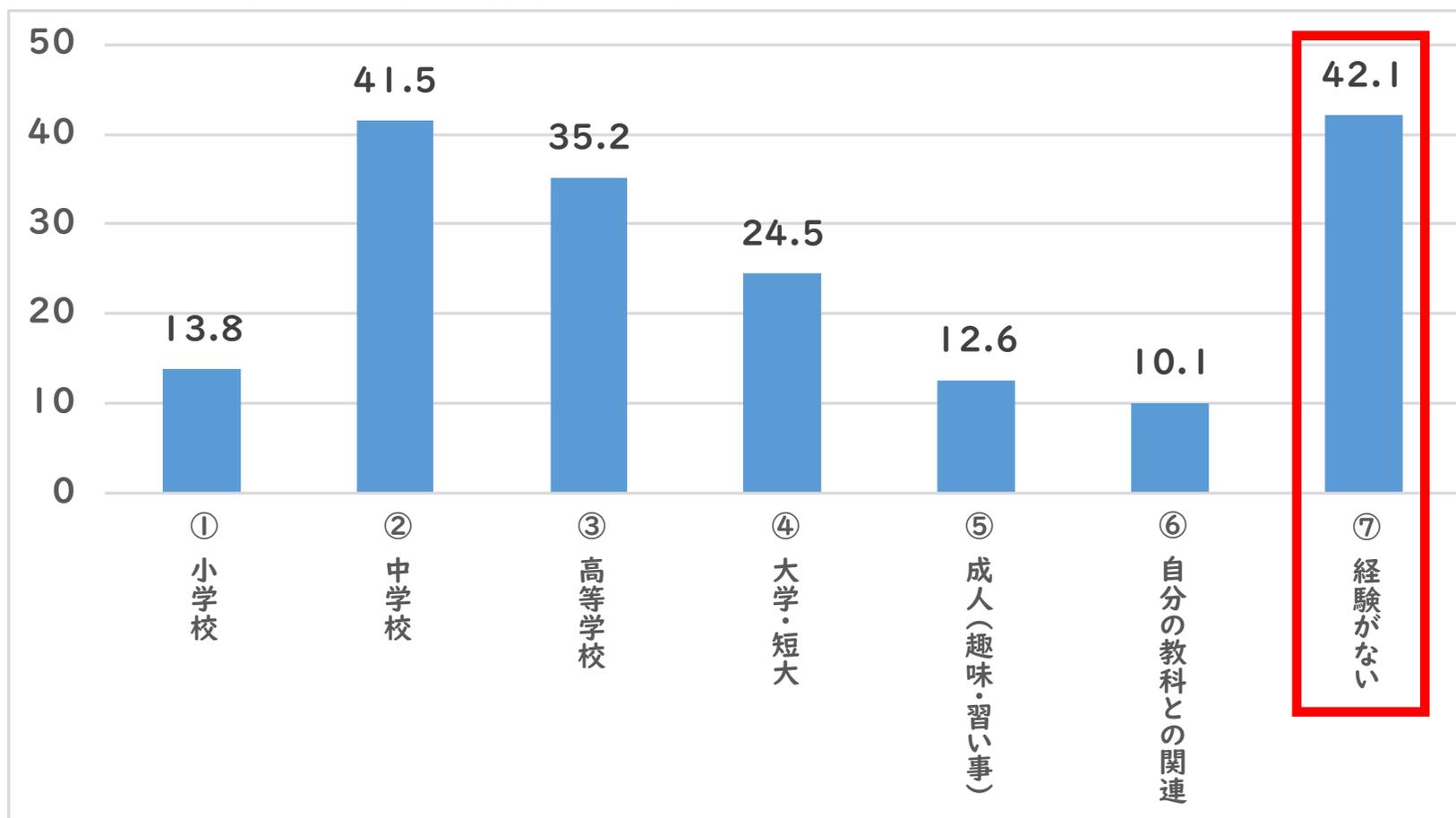
- ① みんなで楽しむレクリエーション的な活動
- ② 技術を教えてもらう活動
- ③ 成績や結果を重視した活動

(回答数:1,565人 回答率:40.9%)

(回答数:1,032人 回答率:42.0%)

## 04. 川西市における教職員の状況 ～教職員アンケートより～

Q. 顧問をする部活動の活動（競技）経験について、あてはまるものはどれですか。

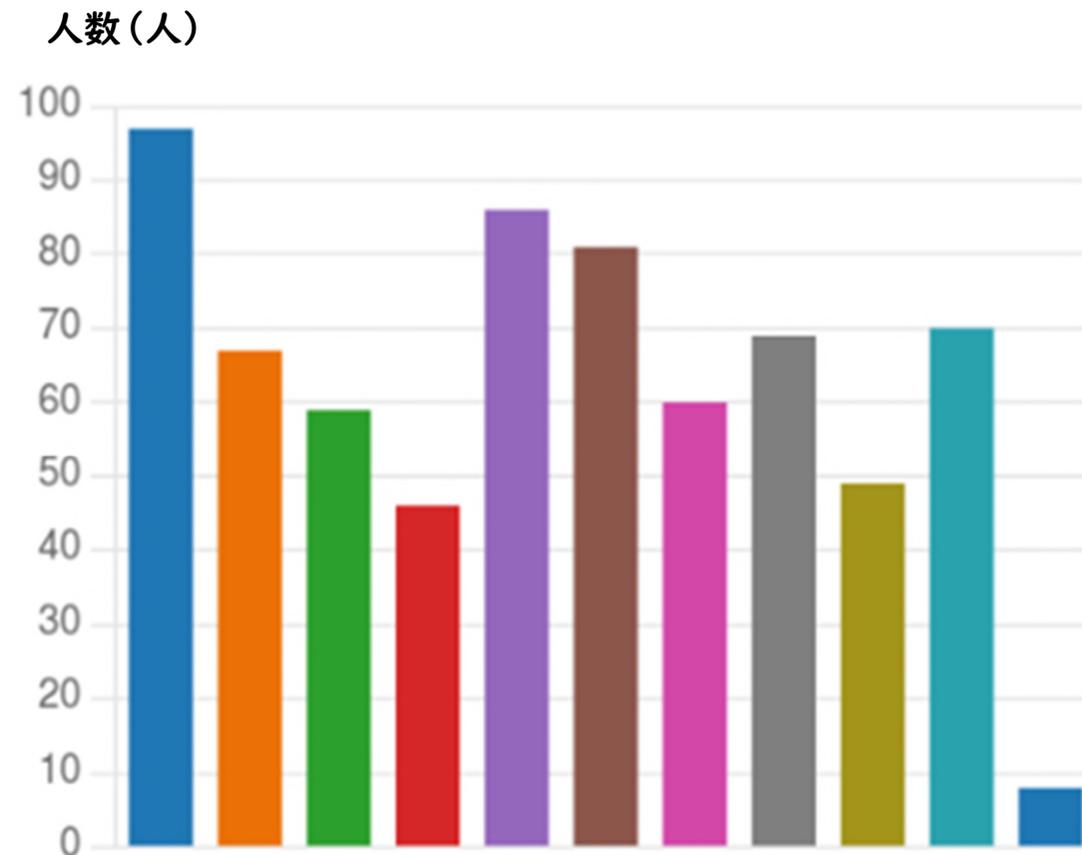


顧問のおよそ半数が、指導を行う種目の競技経験がない。

## 04. 川西市における教職員の状況 ～教職員アンケートより～

Q.指導にストレスを感じている理由は何ですか。(n=116)(複数回答可)

	人数(人)	割合(%)
① 休日の出勤	97	83.6
② 長時間労働	67	57.7
③ 専門外の指導、技術指導の…	59	50.9
④ 一部の顧問への負担、顧問…	46	39.7
⑤ 大会引率、大会運営、審判等…	86	74.1
⑥ 家庭への負担、私的時間の…	81	69.8
⑦ 保護者対応	60	51.7
⑧ 手当の額	69	59.5
⑨ 会計等の事務負担	49	42.2
⑩ 授業準備のための時間の減少	70	60.3
その他	8	6.9

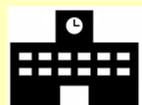


## 05. 川西市における地域クラブへの方針等

○イメージ図

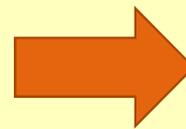
### 学校部活動

### 地域クラブ



活動場所

各自の中学校



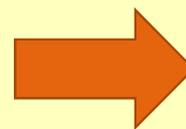
市内の中学校

個別施設・文化施設



活動日数

最大週5日



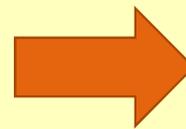
週1~5日

※種目によって柔軟に設定



参加者

自校の中学生



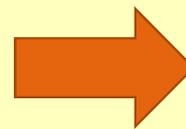
参加範囲を柔軟に設定

※1校、複数校、多世代...



指導者

学校の教員



地域の指導者

## 05. 川西市における地域クラブへの方針等

### 部活動

#### メリット

- ・先生が指導する安心感
- ・移動がない  
(放課後自校で活動できる)
- ・安価な部費

#### デメリット

- ・約半数の顧問が未経験者
- ・生徒減で存続の危機
- ・顧問により指導方針が変わる
- ・指導者不在になることがある

### 地域クラブ

- ・多様な選択肢
- ・経験豊富な指導者
- ・常に大人(指導者)が監督
- ・一貫した指導方針
- ・複数種目の掛け持ちが可能

- ・活動場所に移動が必要なこともある
- ・開始時間が一定ではない  
(指導者の都合で決まる)
- ・会費が必要となる

## 05. 川西市における地域クラブへの方針等

- ① 認可された団体は、中学校の施設・設備を無償で使用できる
- ② 地域クラブの活動への参加は、自転車の使用を認める
- ③ 平日は午後5時～7時の団体が多い（午後9時まで活動可）  
（活動時間は平日2時間 休日3時間程度）
- ④ 地域クラブに、スポーツ安全保険の加入を義務づけている  
（災害共済給付と同等の補償）
- ⑤ 登録すれば、中体連主催の大会に出場可能  
（中体連のガイドラインを厳守する必要あり）
- ⑥ 経済的な支援が必要なご家庭には、支援のあり方を検討している

猪名川町・伊丹市・神戸市・三田市なども  
令和8年に部活動は地域クラブへ完全移行

# 06. 受け皿となる地域クラブの現状 ~現行の部活動と同じ種目~

種目	川西南	川西	明峰	多田	緑台	清和台	東谷
1 軟式野球	地域のクラブ (予定)		(募集中)	地域のクラブ (予定)	(募集中)	(募集中)	東谷ベースボールクラブ
2 サッカー	川西南クラブ	川西南クラブと連携	FC SONHO (予定)	多田 F C	多田ハイグリーンSC		大和キッカーズ
3 陸上競技	川西ランニングクラブ	川西ランニングクラブと連携	川西ランニングクラブと連携	川西ランニングクラブ	川西ランニングクラブと連携	川西ランニングクラブと連携	川西ランニングクラブ
4 柔道		柔道協会					
5 剣道	川西剣道教室 (久代小)	(募集中)		多田剣朋会 (多田東小)		五輪館 (清和台小)	(募集中)
6 男子バレー						(募集中)	東谷バレーボールクラブ
7 女子バレー	(募集中)	川西バレーボールクラブ (川西北小)	(募集中)	オニロ (予定)		清和台バレーボールクラブ	東谷バレーボールクラブ
8 男子バスケ	地域のクラブ (予定)	BCKawanishi		シャイニングラビッツ		オニロ (予定)	リバーウエストバスケットボールスクール
9 女子バスケ	carina	BCKawanishi	シャイニングラビッツと連携	シャイニングラビッツ		オニロ (予定)	(募集中)
10 男子卓球	川西市卓球協会と連携しながら、地域クラブの設立を予定						
11 女子卓球							
12 男子ソフトテニス	地域のクラブ (予定)	(募集中)		川西多田STC	(募集中)	(募集中)	(募集中)
13 女子ソフトテニス	地域のクラブ (予定)	(募集中)	明峰 S T C	(募集中)	(募集中)	(募集中)	(募集中)
14 水泳							地域のクラブ (予定)
15 吹奏楽	川西ジュニアウインドバンド	(募集中)	川西ジュニアウインドバンドと連携	リバーウエスト金太郎楽団と連携	地域のクラブ (予定)	地域のクラブ (予定)	リバーウエスト金太郎楽団
16 美術	(募集中)	(募集中)	(募集中)	(募集中)	(募集中)	(募集中)	(募集中)
17 総合文化				(募集中)		(募集中)	
18 コーラス							コーラスクラブ
19 囲碁・将棋							協会と協力 (予定)

II

その中学校で活動する地域クラブ

II

その中学校で活動予定の地域クラブ

## 06. 受け皿となる地域クラブの現状 ～中学校施設で活動～

川西南中	川西中	明峰中	多田中	緑台中	清和台中	東谷中
川西SwimmingTeam (水泳)	川西市空手教室 (空手)	Dream MakeR's (男子バスケットボール)	武岳館 (空手)	D-ART (ダンス)	レクリエーションス ポーツ協会 (サッカー)	川西市ダンス連盟等 (ダンス)
HAND CRAFT CLUB (手芸・服飾・洋裁)	エムクルー ダンススタジオ (ダンス)	川西市ラグビー スクール (ラグビー)	SPRING (ダンス)	書道教室 虹 (書道)	ケヤキッチン (調理)	
劇団演陣 (演劇)	PONO UKULELE CLUB (音楽)	川西コジマーズ (ハンドボール)	はなまるクラブ (ボランティア)	イタリア語クラブ Serena (イタリア語)		
		明峰青少年 空手道クラブ (空手)	ヴァレイソーイング ジャム川西校 (手芸・服飾・洋裁)			
		KAORIN★DANCERS CLUB (ダンス)	OSU JUDO CLUB (柔道)			
		韓国語教室 ムジゲ (韓国語)  認定NPO法人 コアネット (プログラミング)				

## 06. 受け皿となる地域クラブの現状 ～その他の施設で活動～

川西南中校区	川西中校区	明峰中校区	多田中校区	緑台中校区	清和台中校区	東谷中校区	猪名川町
	BEAT ON MUSIC SCHOOL (音楽)	川西市少林寺拳法協会 (少林寺拳法)	茶道 清々会 (茶道)	多田ハイグリーン テニスクラブ (硬式テニス)	茶道 清々会 (茶道)	川西市少林寺拳法協会 (少林寺)	ラケットパル テニスクラブ (硬式テニス)
	科学実験ロボット教室 SRS (プログラミング)	小笠原流煎茶道 (茶道)	岡野書道教室 (書道)	多田ハイグリーン ゴルフクラブ (ゴルフ)		礼文庵 (書道・書道パフォーマンス)	FALCONS U15 BASKETBALL CLUB TEAM (男子バスケットボール)
	STUDIO Ciel (演劇・ミュージカル)			多田ハイグリーン 陶芸クラブ (陶芸)		日本の文字文化 学習部 (論語・詩吟・書道・俳句等)	猪名川 レスリングクラブ (レスリング)
	ヒップホップ&ジャズダンス OFF・BEAT・I (ダンス)			ヒップホップ&ジャズダンス OFF・BEAT・I (ダンス)			ラケットパル書道部 雅伸書道会 (書道)
				兵庫川西 ベースボールスクール (硬式野球)			科学実験ロボット教室 SRS (プログラミング)
				幸せハグくむ家庭料理 教室SMAKA (調理)			